

(13)-2都道府県施設類型別ストック情報分析表②

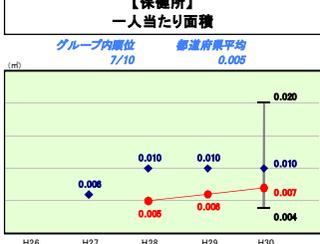
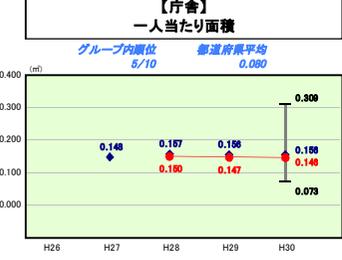
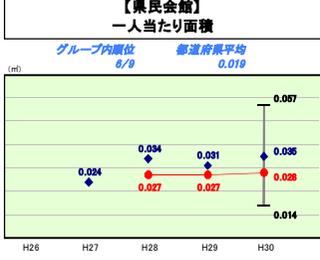
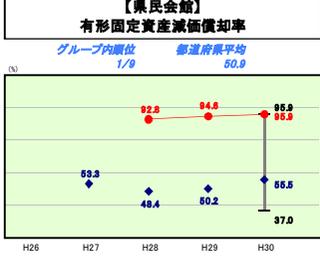
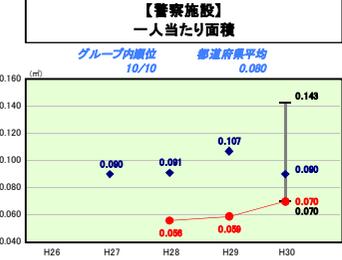
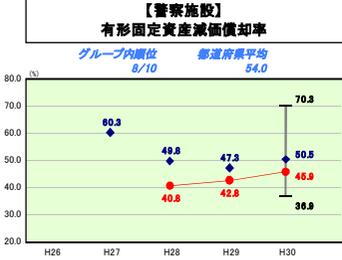
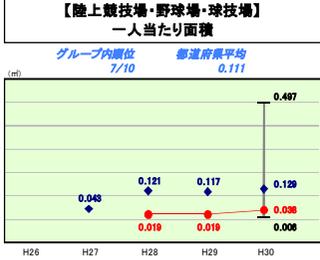
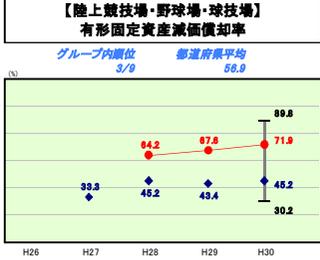
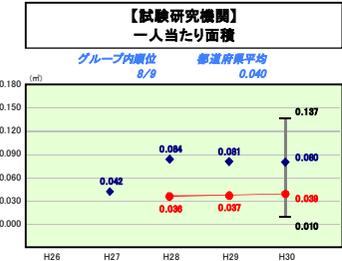
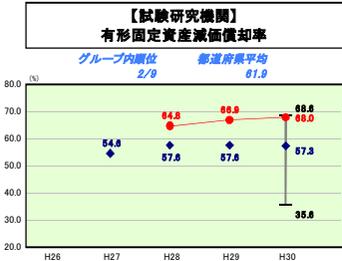
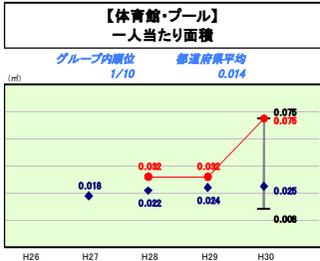
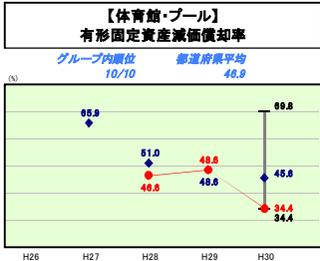
平成30年度

和歌山県

人口	964,596人(081.1.1現在)	実業赤字比率	-%
うち日本人	959,055人(081.1.1現在)	通商実赤字比率	-%
面積	4,724.65km ²	実質公債費比率	7.8%
歳入総額	530,894,729千円	将来負担比率	197.5%
歳出総額	627,013,741千円	グループ	H26 D H27 D H28 D
実収支	3,450,513千円	(年度毎)	H29 D H30 D
標準財政規模	296,271,096千円		
地方債残高	1,029,599,436千円		



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 { Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満 }
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



施設情報の分析
 有形固定資産減価償却率については、体育館・プール及び警察施設がグループ内平均を下回っており、それ以外の施設についてはグループ内平均を上回っている。
 一人当たり面積については、体育館・プールがグループ内平均を上回っているが、それ以外の施設についてはグループ内平均を下回っている。
 人口が約1万人減少していることから、一人当たり面積等は増加又は横ばいの施設が多い。